

なかつ市議会だより

令和3年
6月議会

豊田小学校6年生の社会見学



6年1組のみなさん



6年2組のみなさん

手指消毒や換気等、新型コロナウイルス感染対策をした上で、しっかり学習してくれました。豊田小学校のみなさん、ありがとうございました。

議員永年勤続表彰



第97回全国市議会議長会定期総会（5月26日書面開催）において、6名の議員が議員永年勤続表彰を受け、本会議場で表彰状の伝達式がありました。

〈写真左から〉

議員在職30年以上	川内八千代	議員
議員在職10年以上	三上 英範	議員
議員在職10年以上	高野 良信	議員
議員在職10年以上	吉村 尚久	議員
議員在職10年以上	大塚 正俊	議員
議員在職10年以上	千木良孝之	議員

議 員 紹 介

議会だよりがあまり読まれていないという話を耳にします。今回、少しでも議員の想いを知ってもらおうと、身近に感じてもらうとともに、議会だよりや市政に関心を持ってもらうきっかけになってもうえればと思います。このような企画をしました。



新型コロナウイルス感染症が暮らしを脅かしています。ワクチン接種の事、仕事の事、日々の暮らしの悩みや困りごとなど議員にお届けください。

【①～③の項目】

①議員名 ②住んでいる地域 ③市民のみなさまへのメッセージ
(議席番号順に記載しています)

①中村 詔治
②本耶馬溪町
③さかしいが一番！住みやすい地域づくりを目指すこと、コロナ終息を願っています。

①恒賀 慎太郎
②大貞
③求めるものは、住みやすい環境。協調により、「安心」「安全」を共に作りましょう。


①小住 利子
②蛭瀬
③一人を大切に！小さな声を大切に！これまでのように、一人一人に寄り添って参ります。

①三上 英範
②耶馬溪町
③市の予算は市民の幸福追求の財源です。市政が、そうなるように全力を尽くします。


①川内 八千代
②是則
③市民の願いを市政に届け、その願い実現のために頑張りま

①荒木 ひろ子
②中央町
③中津で子育てして良かった。長生きして良かった。住んでいて良かったの街づくりに集中。


①本田 哲也
②上池永
③未曾有の災禍によりご苦労が続きますが、笑顔で過ごす日を信じ一緒に頑張りましょう。




①山影 智一
②古魚町
③好きです中津。住みたい、働きたい、幸福度の高い『まち』を、一緒に創りましょう！




①松葉 民雄
②耶馬溪町
③新型コロナナや様々な問題に直面する市民の声を市政に反映させる為、全力で取り組みます。




①大内 直樹
②永添
③下向きになりがちで、後ろ向きな発想になりやすい時代。一緒に壁を乗り越えましょう。




①キノ下 素信
②植野
③災害に強い地域づくりと共に助け合う共生社会を目指して先頭に立って取り組みます。




①相良 卓紀
②三光
③合併から16年、今は新型コロナナで大変な時ですが、中津市の未来に期待しましょう！




①角 祥臣
②本耶馬溪町
③地域経済の早期回復、高齢者福祉の更なる充実、子育て支援の拡充、チケット機能を果たす。




①林 秀明
②角木町
③コロナ終息を切に願い、人と自然と元気を大切に水環境や教育・経済の充実に努めます。




①三重野 玉江
②中殿町
③子育て、教育、まちづくりは話すとアツい！一緒に中津を面白くしていきましょう！



①中西 伸之
②耶馬溪町
③ワクチン接種が進み、希望が見え始めてきました。共に頑張り、助け合いましよ。



①藤野 英司
②北原
③コロナ禍の日々の生活は大変な御苦労があると思います。共に苦難を乗り越えましょう。




①高野 良信
②上宮永
③新型コロナナの影響で大変な暮らしになつていますが、ワクチン接種で光が見えてきました。




①千木良 孝之
②上宮永
③リスクを負いながらも働き続ける方々へ感謝！負けないで！マスクなしの素顔見るまで！



①大塚 正俊
②新大塚町
③今、できることを皆で一緒に考え、かわりつつながりを大切に助け合いましよ。




①吉村 尚久
②宮夫
③だれもがあたり前の「日常」の中で、差別のない支えあう地域を共に創っていきましょう。




①草野 修一
②山国町
③新過疎法の基で周辺地域の特性を活かした「人材育成二産業振興」の政策提言に努めます。



①古江 信一
②大新田
③災害時を見据えた地域連携を推進しましょう。地域福祉ネットワークに参加しませんか。



①須賀 要子
②上如水
③私は皆様と一緒にコロナと闘います！手を取り合つて、この苦難を乗り越えましょう。



6月議会 一般質問

- ◆令和3年6月議会において、市政全般に対する一般質問が行われました。その中から主な質問を紹介します。(質問順)
- ◆質問のタイトルの中で、色を変えた項目(青色)についてのみ、質問と答弁の内容を掲載しています。
- ◆QRコードをスマートフォン等で読み込みいただくと、インターネット中継の議員ページにアクセスします。



よしむら なおひさ
吉村 尚久
(新生・市民クラブ)



- ・「中津市水道ビジョン」や「経営戦略」から見る水道事業の今後について
- ・今後の学校プールのありようについて

問 漏水に対する取り組みをどう行っているか。

答 給水区域を4ブロックに分け、毎年1ブロックごとにローテーションで調査をし、漏水が確認された場合は、早急に修繕工事を実施しています。

問 専門性を必要とする技術職員の確保の方策は。

答 職員の技術や知識を高めるとともに、「民間活力の活用」にも積極的に取り組んでまいります。

問 老朽化した学校プールの代替として、教育効果があり、教職員の負担軽減にもつながり、財政的にも縮減できるならば、民間のプールにおけるインストラクターによる水泳授業や新設の屋内市民プールでの水泳授業は検討できないか。

答 学校ごとに立地条件が異なるので、状況に応じて個別に検討していく必要があると考えます。また、市民プールの新設については、教育や財政面での有効性があれば検討材料の一つとして考えたいと思います。



ちぎら たかゆき
千木良 孝之
(新生・市民クラブ)



- ・雨水対策について
- ・駅の駐輪場の屋根設置について
- ・防犯カメラの維持管理について
- ・介護保険(総額と今後)
- ・環境問題(ポイ捨てや犬の糞)

問 東中津駅・今津駅の駐輪場の屋根設置について要望書を市内4高校と如水校区・今津校区の自治会より提出しています。現在までの状況は。

答 両駅の敷地はJR九州が所有しているため、各駅での自転車利用台数の調査を市で行い、今年3月にこの調査結果と頂いた要望書を持ち、JR中津駅及びJR大分支社と協議を行いました。JR大分支社からは、市から協力を求められれば土地の貸付などを検討する旨の回答を得ました。市としては、市外の近隣駅等の状況調査を行うとともに、設置に必要な経費等の検討を行っています。

問 ごみのポイ捨てや犬の糞などのごみ拾いを各団体、企業、地域等で実施しているが減らない。条例で罰金を定め、思い切った取り組みが必要では。

答 飼犬の糞の放置等については「1万円以下の罰金又は料料」を規定しています。新たに罰則を設けるのではなく、引き続き市民の環境美化意識の醸成を図るための広報啓発活動に取り組んでいきます。



おおつか まさとし
大塚 正俊
(新生・市民クラブ)



- ・地方創生を実現するために
- ・学校のルールづくりに児童、生徒の参画を校則(学校の決まり)の見直し
- ・学校施設の充実に向けて

問 中津市の人口は、合併以降緩やかな減少傾向にありましたが、今後は人口減少が加速化してきます。将来の人口増加にもつながる20～29歳女性人口を増やすため、比較的女性が働く業種の企業誘致を進めるべきと考えますが如何ですか。

答 女性の雇用促進に向けた『女性活躍支援設備に対する助成』などを行い誘致に努めています。今後も、県と連携し、市東京事務所を窓口へ新規企業への訪問活動など誘致セールスを進め、多くの女性が活躍できる企業の誘致に取り組めます。

問 北部小学校は南校舎を除いた校舎、体育館、プールの築年数が50年を超え、教室は今後も不足、体育館は狭く、ランチルームや多目的室もない、すし詰め状態の職員室等の問題を抱えています。この厳しい学校環境を改善するため、早急に校舎等の増改築をすべきと考えるが如何ですか。

答 既存施設を有効活用しながら、学校の実情や施設の劣化状況に応じた整備を行っていきます。



すが かなこ
須賀 要子
(新生・市民クラブ)



- ・災害は待たなし!中津市の防災対策
- ・コロナ禍における子どもの貧困
- ・ごみ減量のためにできること

問 取りっぱなし状態の防災士の現状と昨年の避難所運営に関わった実績は。

答 現在中津市では446名の防災士がおります。昨年の台風10号時は70名のご協力をいただきました。

問 水害時など避難所開設方針の状況は。

答 昨年度より、中津地区に洪水警報が発表された場合などには、浸水想定区域内に位置する避難所は開設しておりません。引き続き浸水想定区域外への避難について周知を行ってまいります。

問 南海トラフ地震の津波対策の計画と実行は。

答 計画はありますが避難訓練の実施に至っていないことから、今後は、避難訓練の実施と必要に応じた計画の見直しを行ってまいりたいと考えます。

問 全国的にも子どもの自殺や虐待が増えています。解決に向け待つことから出向く子育て福祉支援を。

答 生活困窮や高齢、障害、子育て等の相談で市役所にこられない場合や緊急を要する場合等は、積極的に訪問して迅速な対応を行っています。



あら き ひろ こ
荒木 ひろ子
(日本共産党)



- ・ごみ袋有料化は今は無理
- ・コロナウイルス収束の取り組み
- ・学生への学び続けられる支援
- ・補助金不正受給の真実と責任
- ・安全な通学路の整備

問 市民に負担を押しつけた補助金不正受給の裁判は2年になりますが、まだ1円も返済されていません。裁判記録では、被告は一時は全額返済の計画書を提出したとなっていますが、使い込まれた金の行方については調査判明していますか。

答 示された返済計画は受け入れられる内容ではありませんでした。用途など相手方の主張に対し、反論すべきは反論していますが、使い道はどうかということではなく虚偽の実績報告を行い中津市に損害を与えたことが論点と考えています。

問 沖代小、豊陽中、北高の通学路は歩道が非常に狭く危険です。北高生の交通ハザードマップ、私達の交通量調査からも安全確保が急がれます。

答 北高西通り線は、歩道が狭い上、乗り入れ口の段差も多い状況です。整備については、グリーンベルトを設置し、歩行者や自転車が行きやすい道路に改良する計画で、本年度は約130mの整備を行いたいと考えています。



かわ うち やち よ
川内 八千代
(日本共産党)



- ・コロナ対策
- ・予想される酷暑対策
- ・校則の見直し
- ・ごみ問題
- ・職員による補助金使い込み

問 ワクチン接種を進める為に宇佐市はタクシー代支給、マイクロバス巡回など支援している。中津市も支援を。クラスター対策としてもPCR検査か抗原検査を中津市で実施を。経済的支援策を再開、強化し市内中小業者の営業を支える支援を。

答 (地域医療) 集団接種会場へのバスでの移送等を検討しています。タクシー代の助成は、福祉部にて、高齢者等で一定の要件を満たせば補助をしています。まずは、ワクチン接種を最優先に取り組み考えです。(商工) 県や関係機関との情報共有を図り、状況の変化に遅れることなく対策を進めてまいります。

問 生徒の髪色、下着の色まで決める学校の理不尽な決め事はやめるべきでは。服装も自由にすべき。

答 学校の決まりは、生徒が健全な学校生活を営み、よりよく成長していくための行動の指針として、教育目的を達成するために必要かつ合理的範囲内において各学校で定められています。



はやし ひで あき
林 秀明
(前進)



- ・郵便局との連携について
- ・角木雨水ポンプ場整備について
- ・自発的な福祉活動と行政サービスの連携について

問 赤いポストに市観光防災情報のQRコードや郵便バイクに動く環境啓発ステッカー等の取組みを。

答 郵便局の意向を踏まえ、連携可能性のある事項から実施に向けて協議を行ってまいります。

問 期待される施設概要や水路整備等が、安心安全で地域に親しまれ必要な施設にするために。

答 災害に強い地域づくりを目指し令和7年度完成予定で取り組んでいます。ポンプ場等は騒音振動対策を行い避難所としても考えています。周辺水路設備は必要不可欠な事業です。何世代にも渡って地域に親しまれる施設となるようにします。

問 家族介護用品補助券は要介護4と5の独居老人の方は発行なし、切実な思いです、支援策の検討を。また、要介護3の方にも補助券の見直しを。

答 市独自では財源確保が困難で、内容の見直しは今後再検討したいと思います。

問 介護住宅改修業者の市内受注率が悪い、再検討を。

答 利用者のわかりやすい制度の充実に努めます。



み かみ ひで のり
三上 英範
(日本共産党)



- ・農林業非常事態の打開策は
- ・10年間に3度も被災した農家の復旧事業の分担金は減免を
- ・どこに住んでいても、安心して暮らし続けるために

問 木材高騰の原因をどう認識されていますか。

答 外材の輸入が減ったためと認識しています。

問 米の生産は、採算割れです。若者が就農できるよう戸別所得補償のような支援をすべきでは。

答 地域の実態に見合った、作物の作付誘導ができるよう、引き続き国・県に要望します。

問 度重なる農地等の災害は、「特別な事情」として、条例を活かし、分担金を減免すべきでは。

答 個人の財産ですので、被災回数に関わらず分担金徴収条例に基づき、一定の負担を求めます。

問 地元の声に応え、深水小学校でも学童保育を実施すべきでは。

答 これまでも実施を検討しましたが、4月から、特認校に指定されたこともあり、地域の要望に対応できるよう、教育委員会と協議していきます。

問 安全確保のため、道路区画線の整備を早急に。

答 自治会からの要望もありますので、安全のため計画的に実施していきます。



やま かげ とも かず
山影 智一
(ゆうき)



- ・市長、教育長の所信
- ・避難所の開設方針について
- ・地域産業構想について
- ・山国川新橋（小祝吉富間）の現と防波堤について

問 昨年、浸水想定区域が変更され、区域内の避難所が突然閉鎖されました。現在、区域外への避難が呼びかけられていますが、避難できる方は、限定的だと考えます。

現実的な市民の安全確保のためには、垂直避難ができる、歩いていける生活圏域にある小学校施設等を1次避難所にすべきだと考えます。

その上で、1000年に一度という浸水被害に遭った場合を想定した、救助支援、補給支援の体制や装備を整えることと、国・自衛隊、県、周辺市町村との連携強化の体制を整えることが重要だと考えます。市の見解を伺います。

答 垂直避難が可能な小学校の避難所利用は、利用する際の取り決めなどについて、地域や小学校との協議を進めてまいりたいと考えています。

議員の指摘のことも考えて、今後も、市民の安全を守るよう努めていきたいと思います。



ほん だ てつ や
本田 哲也
(ゆうき)



- ・「マイクロツーリズム（短距離観光）の推進」について
- (1) 自然環境キャンプ編
- (2) 文化遺産活用編

問 八面山の遊休地などの活用によるキャンプ場を設置の考えは。

答 未活用の市有地があるので官民連携等により民間活力を積極的に活用したいと考えています。

問 小祝漁港北側埋め立て地の利用状況と環境学習の拠点としてキャンプ場への活用はできないか。

答 護岸や道路を利用し、イベントや自然学習で活用しています。漁港施設用地として整備されており、水産業及び地域の活性化に繋がるよう関係団体や地元の要望を聞き取り組んでいきます。

問 中津市歴史博物館（なかはく）の来館者の状況と利用増に向けた今後の取り組みは。

答 当初目標の3万6千人/年を上回れました。なかはくが中津観光の起点となるよう取り組みます。

問 永添地区の「長者屋敷官衙遺跡」の将来像は。

答 薦神社、相原廃寺、沖代地区条里跡などと共に周辺地域は全国的にも高い評価、地域に愛され活用される遺跡公園を目指します。



まつ ば たみ お
松葉 民雄
(公明党)



- ・土地相続登記の義務化
- ・人権対策について・性的少数者のカップルの「パートナーシップ宣誓制度」の導入
- ・空き家対策について

問 改正施行後、相続登記しなかった場合と住所変更登記をしなかった場合は。

答 不動産を取得した相続人に対し、その取得を知った日から3年以内に相続登記の申請することが義務付けられ、正当な理由がなく申請しなかった場合は10万円以下の過料の罰則が設けられ、住所変更登記も義務化され2年以内に申請しなかった場合は5万円以下の過料の罰則が設けられています。

問 今後の市の取り組みを伺います。

答 今回の不動産登記法の改正や相続土地国庫帰属法の実施主体は、法務局となりますが、所有者不明土地が増加した場合、固定資産税の賦課・徴収に著しく影響を及ぼすため、法務局と連携して所有者不明土地の発生を抑制していきます。令和3年度は固定資産税納税通知書に法務局が作成した相続登記のお知らせを同封しています。併せて今後は、お悔みコーナーに来庁した市民の方へのご案内等、義務化について周知に努めていきます。



お ずみ とし こ
小住 利子
(公明党)



- ・社会的孤立を防ぐために
- ・私道の整備助成について
- ・災害時の取り組み（ペット同行避難）
- ・スマホ利用への支援

問 包括的支援体制整備事業にあたり「相談支援」関係機関との連携は。

答 包括的な支援の体制をつくるためには、高齢者、障がい者、子ども、生活困窮者の各分野担当課やその他の関連機関との調整が必要になると考えております。属性や世代を問わない相談の受け止めや他機関の協働コーディネート等の機能の実現は市として取り組むべき課題と認識しており、今後前向きに取り組むたいと思います。

問 当市におけるペット避難の実態と導入の考えは。

答 ペット避難の実績は、昨年9月の台風10号接近時に1件ですが、玄関付近の屋内に段ボールパーテーションを設置し、飼い主の厳重な管理のもと、受け入れた事例があります。しかし、対応が可能な避難所は限定的であることと、ペットのしつけ等の課題があります。このようなことから、ガイドラインに沿って、飼い主への普及啓発と受け入れ体制の強化を進めてまいりたいと思います。

6月議会で決まった内容

令和3年6月議会は、6月3日から6月30日までの28日間にわたり開催されました。内容としては予算関係議案3件、条例関係議案9件、その他の議案2件、合計14件を可決、人事案件12件を同意及び異議ない旨答申し、報告21件を承認しました。意見書5件のうち4件を原案通り可決、1件を否決しました。以下にその一部をお知らせします。(詳細はホームページをご覧ください。)

補正予算

◆令和3年度中津市一般会計補正予算(第2号)

◆令和3年度中津市一般会計補正予算(第3号)

* 国の緊急事態宣言の一部地域延長に伴う生活困窮者への追加支援として、総合支援資金等の特例貸付を利用することができない生活困窮世帯に対し自立支援金を支給するための予算措置

◆令和3年度中津市病院事業会計補正予算(第1号)

条例

◆中津市病院事業基金条例の制定について

* 中津市病院事業の健全な運営並びに人材の育成及び確保を図るための財源となる基金を設置するための条例制定

◆中津市固定資産評価審査委員会条例の一部改正について

◆中津市税条例等の一部改正について

◆中津市税特別措置条例の一部改正について

◆中津市都市計画税条例の一部改正について

◆中津市移動通信用鉄塔施設の設置及び管理に関する条例及び中津市移動通信用鉄塔施設整備事業分担金徴収条例の一部改正について

◆中津市工業化促進条例及び中津市企業立地促進条例の一部改正について

◆中津市公民館条例の一部改正について

* 中津市三光公民館、中津市立三光図書館及び中津市三光福祉保健センターを複合化するための条例改正

◆中津市国民健康保険条例の一部改正について

* 新型インフルエンザ等対策特別措置法の一部改正に伴う条例改正

その他

◆財産の取得について

* 高規格救急自動車の取得

◆財産の取得について

* 消防団消防ポンプ自動車の取得

人事

◆中津市監査委員の選任について

岡 雅 一 氏 (65歳) (大字中殿)

◆中津市教育委員会委員の任命について

本 田 貴 予 氏 (55歳) (中央町2丁目)

◆中津市職員懲戒審査委員会委員の選任について

圓 入 和 子 氏 (62歳) (三光諫山)

中 林 雅 彦 氏 (63歳) (蛭子町3丁目)

為 末 奈 津 美 氏 (62歳) (大字大新田)

中 野 周 幸 氏 (59歳) (大字永添)

榎 本 厚 氏 (58歳) (豊前市大字久松)

◆中津市固定資産評価審査委員会委員の選任について

西 畑 百 子 氏 (53歳) (耶馬溪町大字平田)

◆人権擁護委員候補者の推薦について

吉 森 晶 子 氏 (71歳) (耶馬溪町大字柿坂)

西 畑 修 司 氏 (63歳) (牛神町1丁目)

小 野 田 光 子 氏 (67歳) (大字植野)

檜 原 久 仁 子 氏 (66歳) (本耶馬溪町東谷)

* () 内の年齢は議案提出時の年齢

意見書

◆2021年度大分県最低賃金の改正等に関する意見書

◆地方財政の充実・強化に関する意見書

◆教職員定数の改善及び義務教育費国庫負担制度拡充を求める意見書

◆選択的夫婦別姓制度の導入を求める意見書

以上4件の意見書は原案通り可決し、関係機関へ提出しました。

◆「夫婦親子同氏制度」を基本とし、婚姻前の氏の「通称使用制度」の周知と拡大等、我が国の国体を十分に考慮した国民的議論を推進することを強く求める意見書

以上1件の意見書は否決されました。

報告

- ◆令和2年度中津市一般会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和2年度中津市一般会計事故繰越し繰越計算書について
- ◆令和2年度中津市農業集落排水事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和2年度中津市介護保険事業特別会計繰越明許費繰越計算書について
- ◆令和2年度中津市水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆令和2年度中津市下水道事業会計予算繰越計算書について
- ◆専決処分報告について（令和3年度中津市一般会計補正予算（第1号））
- ◆専決処分報告について（中津市税条例の一部改正）
- ◆専決処分報告について（和解及び損害賠償の額の決定）*2件
 - ・施設管理者としての和解及び損害賠償額の決定
 - ・道路（市道）管理者としての和解及び損害賠償額の決定

- ◆経営状況の報告について（令和2年度中津市土地開発公社）
- ◆経営状況の報告について（令和2年度有限会社はばたき）
- ◆令和3年度有限会社はばたき事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和2年度有限会社西谷温泉）
- ◆令和3年度有限会社西谷温泉事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和2年度公益社団法人農業公社やまくに）
- ◆令和3年度公益社団法人農業公社やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和2年度株式会社道の駅なかつ）
- ◆令和3年度株式会社道の駅なかつ事業計画並びに収入支出予算の報告について
- ◆経営状況の報告について（令和2年度株式会社農業生産法人やまくに）
- ◆令和3年度株式会社農業生産法人やまくに事業計画並びに収入支出予算の報告について

自由討議

◆中津市の安全で快適な自転車の利用について

- ①危険運転や事故の状況は（特に小中高生）
- ②事故防止と被害軽減策は（加害者・被害者にならないために）
- ③より安心して快適な地域づくりには（補足説明者：本田哲也議員）



◆コロナ禍のUIターン

- ①UIターン登録支援事業（仮称）を設けてはどうか（補足説明者：恒賀慎太郎議員）



以上の2件について自由討議が行われました。

令和3年9月議会定例会の予定

8月	31日(火)	本会議「開会・会期・議案上程」
9月	7日(火)	本会議「代表質問」
	8日(水)	本会議「一般質問」(3日間)
	9日(木)	
	10日(金)	
	15日(水)	本会議「議案質疑」
	16日(木)	教育産業建設委員会
	17日(金)	常任委員会 厚生環境委員会
	21日(火)	総務企画消防委員会
	27日(月)	本会議「自由討議」
	29日(水)	本会議「委員長報告・質疑・討論・採決・閉会」

令和2年度決算審査日程表（案）

日時	委員会	審査会場
10月4日(月)	総務企画消防委員会	第1・2委員会室
10月5日(火)	教育産業建設委員会	第1・2委員会室
10月6日(水)	厚生環境委員会	第1・2委員会室
10月7日(木)	予備日	第1・2委員会室

◆賛否の分かれた議案

[報告第12号] 専決処分報告について（中津市税条例の一部改正）

（個人ごとの表決結果を賛成○、反対×、棄権－、欠席は欠で表しています。）

議案番号	議決結果	前進					ゆうき					新生・市民クラブ					清流会					日本共産党		創生なかつ		公明党							
		古江	草野	角祥	高野	林秀	藤野	中西	本田	山影	吉村	大塚	千木	須賀	相良	木下	三野	大内	荒木	川内	三上	中村	恒賀	松葉	小住								
報告第12号	承認する	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※上記以外の議案（議員提出議案を除く）については、全会一致で原案可決、同意、異議ない旨答申する、承認、となりました。なお、議長は採決に加わらないため斜線としています。